

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表 [令和1年度]

放課後等デイサービス リヤン

○職員 10名が回答しました。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	5		・可動式壁戸を利用し、勉強と自由遊びの場を区切って使用している
	2	職員の配置数は適切であるか	9	1		・法令人員配置では対応不足、常時それ以上の配置をしている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	1	・事業所が建物2階にあり、エレベーター無し。バギー使用児は抱いて移動。施設内では座位保持椅子使用
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	1		・スタッフ全員の会議で利用者個々の対応策について協議し、共有している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1		・保護者・関係機関等からの意向を都度、時間を取り把握している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1	1	・放課後等デイサービスリヤンのホームページで公開
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	1	・現在、第三者の外部評価は行っていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	1	・各職員が自主的に行っている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			・アセスメント内容、事業所利用時の様子及び保護者の意見を踏まえ、作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10			・日々のミーティング等で打ち合わせをし実施している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10			・毎月、休日の一回は臨床美術を実施。外出も行う ・長期休暇中は様々な創作活動等を実施
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10			・特記事項については、その日不在であったスタッフにも伝達している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			・利用者個々に「日常観察シート」に記録し、適宜支援について協議し改善に向け対応している

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	9			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	2		・現在、対象となる利用者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	1	1	・現在、対象となる利用者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	1		・助言は受けているが、研修受講はない
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	5		・外出時、公園等で一緒になった子供達と遊ぶことはある
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	2		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			・「連絡帳」を通じて、日々の状況等を保護者と相互に伝達。又送迎時に直接会った際にも共通理解を確認している
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	3		・児発管への相談等が有った際、親子関係や放デイでの様子を考慮し、助言等の支援をしている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			・契約時に必ず行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10			・「連絡帳」への記載や送迎時等直接、保護者と会った際など都度相談に応じ、支援に繋げている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	4		・親子合同の日帰り旅行を実施したが、保護者会等、保護者同士の連携を目的とした支援は特には無い

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			・契約時に窓口等の説明を行っている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	4		・個別に活動状況を配信 ・行事予定は「連絡帳」等を通じ事前連絡している
	35	個人情報に十分注意しているか	10			・施錠可能な書庫にて管理している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			・「連絡帳」や送迎時以外にも利用中の様子や特異なことが有った際など、その都度保護者と連絡を取っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	4	1	・内覧会の開催を事業所新設時に実施
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9		1	・今後実施予定のものも有り
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			・年1回以上実施
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			・年1回以上、計画を立て実施
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10			・重症心身障害児が座位保持椅子を使用する際は必ず安全ベルトを装着することについて、保護者に事前説明し、同意書を取り、サービス計画に記載し実施している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	1	・医師の指示書は受領していない。保護者からの聞き取りのみ
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	1		